

クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔リウマチ・膠原病内科〕

指標名

昭和医科大学リウマチ膠原病内科における予防接種施行件数

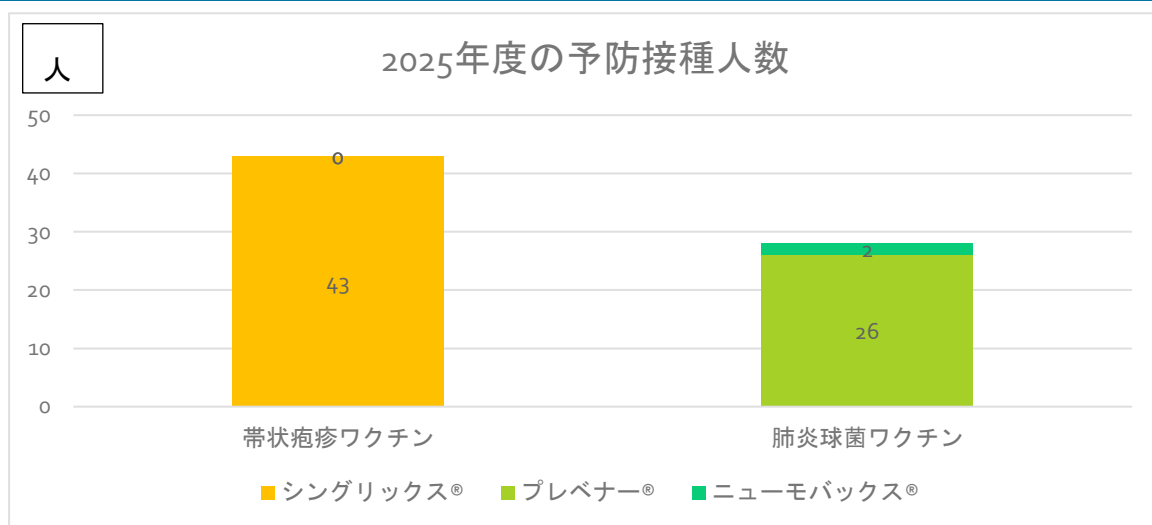
目標・ゴール

昭和医科大学リウマチ膠原病内科外来における予防接種施行（現在带状疱疹・肺炎球菌ワクチンを施行している）件数につき、年間 100 件を目指す。

目標・ゴール達成による効果

免疫抑制薬を使用している当科患者が予防接種による感染症罹患予防を行うことに目を向けることで予期せぬ入院や感染症罹患後の重篤化の予防を期待する。また当科における一次予防の取り組みが広く院内に広まることを期待している。

目標・ゴールに対する成果の状況



2025 年度に当院リウマチ膠原病内科で接種された带状疱疹ワクチンはのべ 43 人（いずれもシングリックス®）、肺炎球菌ワクチンは計 28 人（ニューモバックス®2 人、プレベナー26 人®）であった

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- ☐S :大幅に目標を上回った
- ☐A⁺:目標を多少上回って達成
- ☐A :目標を達成
- ☐B⁺:目標を少し下回った
- ☒B :目標を下回った
- ☐C :目標を大幅に下回った
- ☐ー :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

目標についてはまだ達成はできていない状況である。免疫抑制薬使用患者への感染症の危険性予防接種での重症化予防の必要性を患者、患者家族と共有するとともに、我々も適時ワクチンに対する知識のアップデートを行う。また当院では処置室で予防接種を実施いただくため、処置室スタッフへのスムーズな引継ぎも重要であるとする。